

記者発表（資料配布）		本紙を含めA4：1枚	
月／日（曜日）	担当部課名	電話番号	発表者名 （担当者名）
平成27年6月2日（火） 午前10時00分	商工観光課	0790-82-0670	商工振興室長 真岡伯好 （室長補佐 大上 崇）

## 件名：平福交流推進施設「お休み処瓜生原<sup>うりゅうばら</sup>」の

### オープンセレモニーとグランドオープン

「平福文化と観光の会」が、宿場町平福の交流推進施設「お休み処瓜生原」のオープンセレモニーとグランドオープンを、次のとおり開催しますのでお知らせします。

#### 記

##### ①オープンセレモニー

- 日時 6月6日（土）午前11時30分から
- 場所 お休み処瓜生原（佐用町平福439番地）
- セレモニー内容
  - ・手打ちそばの試食  
先着50食程度（無料）
  - ・餅つきとつきたて餅のサービス（なくなり次第終了）

##### ②グランドオープン

- 日時 6月7日（日）午前8時30分から午後4時
- 場所 お休み処瓜生原（佐用町平福439番地）
- 営業時間 午前8時30分から午後4時
- 定休日 毎週木曜日 年末年始
- 主なメニュー
  - ・ざるそば
  - ・汁そば
  - ・そば定食
  - ・モーニングセット

※平福交流推進施設「お休み処瓜生原」

瓜生原家は享保年間に津山から平福に移り住み、「吹屋（ふきや）」の屋号で昭和の初めごろまで鑄物業を営んでいました。現存する建物は、文化7年（1810年）の建築で、平入り切妻の屋根で越屋根（こしやね）の煙出しを備え、軒下の幕掛け、潜（くぐ）り戸付きの上げ大戸が特徴です。

店先で商売するところは「ぶっちょう」と呼ばれ、蔀度（しとみど）とぼったり床几（しょうぎ）で街道筋に大きく開かれ、連子格子（れんじこうし）や出棺口などを備えているのも旧宿場町平福の町屋の特色です。

瓜生原亭の建物は、隣接する2軒の建物とともに、平成18年に「兵庫県景観形成重要建造物」、平成26年に「兵庫県登録文化財」へ登録されています。佐用町は、平成24年に所有者の瓜生原恒男氏から建物の寄贈を受け、地域づくりや地域振興を進めるために、平福地域の方々と瓜生原邸の活用の方法を協議してきました。

改修工事を経て平成27年4月に完成した「お休み処瓜生原」は、平福地域住民で組織された「平福文化と観光の会」が運営し、お客様をもてなして都市と地域の交流を進めます。